

この度は、当社スイミングゴーグルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をお読みの上、警告、注意、取扱上の注意、使用後・保管上の注意をご確認ください。また、この説明書は大切に保管してください。お子様がスイミングゴーグルを使用する場合は、保護者の方が本書をお読みの上、お子様が理解できるようにご説明ください。

製品特長

- ◆レンズ平面の光学特性は JIS 規格 (S7301) の規格値、屈折力 $0 \pm 0.125m^{-1}$ 、平行度 $1/6cm/m$ 以下に管理しています。

警告 (取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことがある事項)

- 本製品は水泳専用のゴーグルです。水泳以外の目的には絶対に使用しないでください。また、潜水用としての使用は危険ですのでおやめください。
- 使用前には必ず各部を点検してください。レンズに視界を妨げるようなキズや、ストラップおよびフェイスパッド部分に亀裂やキズがある場合には使用しないでください。
- レンズ (フェイスパッド部分) を顔から前方向に引っ張ると、ストラップの伸縮によって顔や目に当たってケガをする恐れがありますので、スイミングゴーグルの着脱には十分ご注意ください。
- スイミングゴーグルは衝撃によるケガ等から目を保護するための製品ではありません。水中に飛び込む時や、水泳中は常に周囲の安全を確認して、衝突や接触には十分ご注意ください。ゴーグルを着用したまま、海岸や川岸、岩場等で飛び込むことは絶対におやめください。
- 他の人に当製品を貸し出す場合には、警告、注意、取扱上の注意、使用後・保管上の注意を十分にご説明の上、必ずこの取扱説明書を添付してください。

注意 (取り扱いを誤った場合、傷害または物的損害が発生することがある事項)

- 使用前には必ずストラップの長さ (または鼻ベルトの長さ) を調整してください。調整が不十分な場合には水漏れが起こったり、目の周囲に圧迫感を強く感じたりすることがあります。
- 水圧の影響で目が痛くなりますので、深く潜らないでください。
- 長時間使用中、ごくまれにフェイスパッドの密着によって肌に異常 (かぶれ、痒み、赤み) が生じることがあります。その場合はただちに使用を中止してください。万一、アレルギー症状が出た場合は専門医の診断を受けてください。

取扱上の注意

- くもり止め液は、必ず当社製品を使用してください。市販のくもり止め液の中には、プラスチック素材を侵してひび割れを起こさせるものがあります。
- ゴーグル各部に無理な力を加えないでください。変形したり、破損したりする可能性があります。
- ストラップをきつく締めすぎると不快に感じたり目の周りに跡がついたりする可能性があります。適度なフィット感が得られる範囲内で調整してください。
- タオルや爪でレンズ面をこすらないでください。キズの発生や、くもり止め加工面 (レンズ内側の白化原因となります。また、砂などが付着した場合はこすり取らず、必ず水でよくすすぎ洗いをしてください。
- ファンデーションやUVカットクリーム (サンスクリーン)、整髪剤などがフェイスパッドやレンズに付着すると、落ちなくなる可能性があります。
- フェイスパッドが取り外し可能な製品をご使用の場合、フェイスパッドが外れると水漏れが起こります。レンズの外周の溝にしっかりとかませ直してください。
- レンズのカーブ面では物が歪んで見える場合があります。

くもり止め加工タイプをご使用の場合

- レンズ内側にはくもり止め加工が施されていますので、直接指で触れないようにしてください。
- レンズ内側に施されているくもり止め加工は、水分がレンズ面にいきわたることにくもり止め効果があらわれます。使用前にレンズ内側をよく水で濡らしてからご使用ください。

使用後・保管上の注意

- 使用後は必ず水でよくすすぎ洗いを行ってください。レンズの内側に水アカや手の脂分等の汚れが付着するとくもりの原因となります。また、くもり止め液が付着した状態で保管しないでください。
- 水洗い後は水分を振り切り、十分に陰干しをしてから保管してください。水に濡れたまま長時間放置するとカビなどが発生することがあります。
- 汚れが気になる場合は、中性洗剤をうすめて入れた水 (メーカー指定の食器洗い同等) で洗ってください。洗浄後は必ず水でよくすすぎ洗いを行ってください。洗剤成分が少しでも残っていると、プラスチック素材を侵してひび割れが起こる可能性があります。
- シンナーやアルコール等の有機溶剤を汚れ落としに使用しないでください。変形や変色の原因となります。
- 水着、スイミングキャップ、タオルやその他の色物と長時間接触した状態で保管すると、まれに相互の色が移行する場合があります。特に濡れた状態では起こりやすくなりますので、使用後はケースや袋等に入れて持ち運びしてください。
- 夏場の直射日光下や、車のトランクの中、暖房器のそば、サウナ室など極端に高温になる場所で乾燥させたり、放置したりすると、変形や性能劣化の原因となります。

ミラーレンズタイプをご使用の場合

ミラーコーティングは傷つきやすく、はがれる可能性があります。長持ちさせるために以下の点にご注意ください。

- タオルや爪でレンズ面をこすらないでください。
- プールの水や、水道水、海水、温水などに長時間浸したままにしないでください。
- 使用後は、柔らかい布でレンズ面の水分を押し取るように吸い取ってください。
- 高温多湿の場所に放置しないでください。

製品には万全を期しておりますが、万一お買い上げの製品に不備がございましたら、お手数ですが現品とともにこの取扱説明書およびご購入時のレシート (もしくは領収書) をお買い求めいただきました店舗にお持ちください。代品とお取り替えさせていただきます。尚、次の場合の補償、代償につきましては応じかねますのでご容赦ください。

- 事故、誤用、乱用、酷使、不適切な修理または改造による破損や故障
- 取扱上の不注意による破損や損傷
- 使用中に生じた外観上の変化 (ケース、レンズ、ストラップの傷など)
- お買い上げ後の運搬、移動、保管上の不備などによる破損や損傷

お問い合わせ先

Tabata 株式会社 タバタ 〒130-0005 東京都墨田区東駒形 1-3-17
 お客様相談室 TEL: 0120-989-023
 受付時間: 月曜日～金曜日 9:30～12:00、13:00～17:00
 製品に関するお知らせ・情報は VIEW ホームページをご覧ください。http://tabata.jp/view/

材質 レンズ: ポリカーボネート
 フェイスパッド: シリコンまたは、エラストマー
 ストラップ: シリコンまたは、エラストマー
 鼻ベルト: エラストマー
 ストラップアジャスター: ポリカーボネート
 材質詳細はバーコード品番をご確認の上、下記のサイトをご参照ください。
<http://www.tabata.jp/jp/spec/swim.pdf>

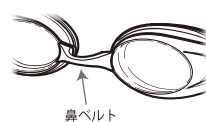


鼻ベルトの調整

調整可能な鼻ベルトには、サイズ交換式鼻ベルトとスライド式鼻ベルトがあります。それぞれ、お好みの長さで調整してください。

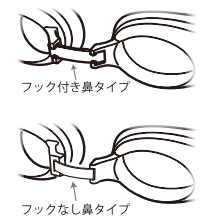
※本書で示す製品図は例です。製品によって、形状は異なります。

■ サイズ交換式鼻ベルト



- ① 鼻ベルトを取り外します。
- ② 鼻ベルトの突起部分をレンズサイドの穴にしっかりとはめ込みます。製品によって、付属する鼻ベルトのサイズは異なります。付属する鼻ベルトの中から、お好みの長さの鼻ベルトをお選びください。

■ スライド式鼻ベルト



<フック付きタイプ>



- ① 鼻ベルトの片側をフックから外します。
- ② スライドして長さを調整します。
- ③ フックを外した側の鼻ベルトをフックにかけ直します。

<フックなしタイプ>

スライドして長さを調整します。

ストラップの調整

製品によって、ストラップの長さの調整方法が異なります。製品のストラップに合わせてお好みの長さで調整してください。 ※本書で示す製品図は例です。製品によって、形状は異なります。

■ アジャスター式

アジャスター部分で長さを調整します。アジャスターがゴーグル本体と「一体タイプ」と「別部品タイプ」があります。

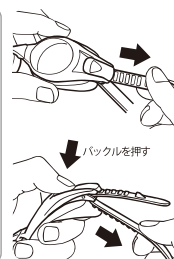
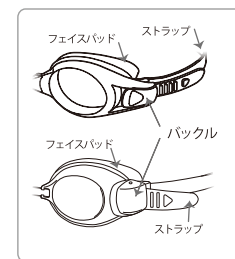


- ① ストラップをフックから外し、長さ調整ができるようにします。
- ② ストラップの先端を引っ張る (短くなる) / 引き戻す (長くなる) ことで長さを調整します。
- ③ 長さが変わらないように、ストラップをアジャスターのフックにかけます。

アジャスターのフックに完全にかかっているか確認しましょう。

■ ラatchetバックル式

バックル部分で長さを調整します。

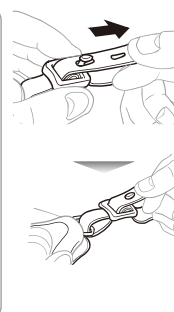
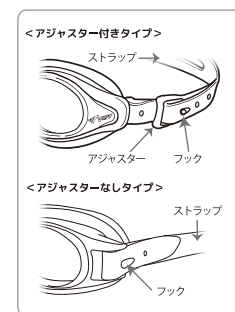


短くするとき:
外側のストラップの先端を引っ張ります。

長くするとき:
バックルのレンズ側を押しながら、内側のストラップを引っ張ります。ストラップを引っ張るときは、フェイスパッドが巻き込まれないようにしてください。巻き込まれた状態で装着すると、水が浸入する可能性があります。

■ アジャストフック式

ストラップをフックにかけて、長さを調整します。



<アジャスター付きタイプ>

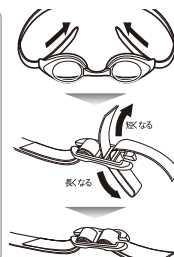
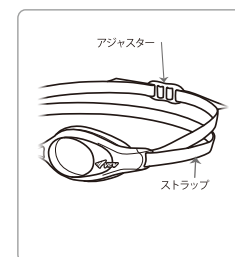
- ① ストラップを引っ張って、アジャスターのフックから外します。
- ② ストラップの長さを調整します。
- ③ ストラップの穴をアジャスターのフックにかけます。

<アジャスターなしタイプ>

- ① フックから外しストラップの長さを調整します。
- ③ ストラップの穴をフックにかけます。

■ リアアジャスター式

ゴーグル後方のアジャスターで左右のストラップの長さを調整します。



- ① ストラップをレンズ側の穴に通します。
- ② アジャスターにストラップを通し、長さを調整します。
- ③ ストラップの両端をアジャスターのフックにかけます。